

27精米工（技）第405号
平成28年3月14日

米穀製造販売会社・関連会社 殿

一般社団法人日本精米工業会
会長 木村 良
【 公 印 省 略 】

『精米HACCP導入セミナー』の開催について

拝啓 早春の候、貴社（組合）ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会の業務運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年、食品製造業は、食品業界の信頼性向上の一環として、食品安全に対する強化が以前にも増して求められており、中でも、HACCPシステムの活用が各業種で検討されております。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて、食品のHACCPシステムによる工程管理の義務化を見据え様々な検討がされております。

このような状況の中、精米工場においても、生産から消費までのフードチェーンの一環として、食品安全（HACCP）に対する取組みが必要不可欠となっており、早急な対応が求められております。

そこで、本会は、HACCP支援法による指定認定機関となる準備を進め、それと同時に、支援法に基づいた食品安全（HACCP）と品質管理・衛生管理・食品防御等を取り入れた「精米HACCP規格」を作成し、精米HACCP認定を開始するべく準備をしております。

精米工場においては、この精米HACCP認定を取得することにより、生産から消費までのフードチェーンを繋ぐ役目、消費者からの信頼が向上される取組みになると考えられます。

つきましては、貴社における精米HACCP認定の取得のため、HACCP導入の必要性、精米HACCP規格の理解、HACCP支援法の概要等についてご説明致しますので、関係各位のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

なお、ご不明な点等がございましたら、本会技術部・担当者までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 ① 平成28年6月21日(火) 13:30～16:30
② 平成28年6月24日(金) 13:30～16:30
2. 会 場 ① 東京会場(食糧会館、東京都中央区日本橋小伝馬町)
② 大阪会場(エル・おおさか、大阪府大阪市中央区北浜東)
3. 内 容 ① HACCP導入の意義(※仮称)
内 容: 何故、精米工場にHACCPシステムが必要か等のHACCP導入の意義について、国内の動向、国際的な動向を踏まえて説明します。
- ② HACCP支援法と精米HACCP
内 容: HACCP支援法の概要、支援法と精米HACCPの関係、精米HACCP規格の解説等について説明します。
- ③ 精米HACCPの認定について
内 容: 精米HACCP認定手順、精米HACCP認定基準等、精米HACCPの認定に関する全般的な内容について説明します。

時 間	項 目
13:30～13:40	開会挨拶
13:40～14:30	① HACCP導入の意義(※仮称)
14:40～15:30	② HACCP支援法と精米HACCP
15:40～16:30	③ 精米HACCPの認定について

4. 定 員 ① 東京会場 - 50名 ※参加希望者が定員を超える場合は、参加
② 大阪会場 - 70名 人数の調整をさせていただきます。
5. 申込方法 別紙①によりFAXにてお申込み下さい。
※申込書の受理後、セミナー参加確認書を送付致します。
6. 受講費 1名につき、10,800円(税込)
7. 締 切 定員に達した場合、又は平成28年6月17日(金)までとします。

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本精米工業会 TEL: 03-4334-2190 FAX: 03-3249-1835
担当: 技術部 升 拓 郎 (masu@jrma.or.jp)
武 田 法 久 (n-takeda@jrma.or.jp)

別紙①

平成28年 月 日

『精米HACCP導入セミナー』申込書

一般社団法人日本精米工業会・技術部 宛て

企業名：
(担当者：)
(TEL： — —)

次の者を標記セミナーに参加させます（1名につき1枚ずつ記入して下さい）。

- フリガナ
- ① 氏 名 _____ (男・女)
- ② 現在の業務 _____ 年 (役職名： _____)
- ③ 勤務先 〒 _____
TEL： _____ FAX： _____
- ④ 個人連絡先 TEL： _____ (当日連絡が取れる電話番号)
- ⑤ 参加会場 東京会場 ・ 大阪会場 (どちらかを○で囲んで下さい)

※記入漏れの無いようご注意ください。